

J C H O
二本松病院

二本松市成田町1-553
TEL.0243-23-1231
FAX.0243-23-5086
<http://nihonmatsu.jcho.go.jp>
発行者:あゆみ編集委員会

あゆみ

訪問リハビリテーション事業所の開設について

10月1日から訪問リハビリテーション事業所を開設しました。訪問リハビリテーションとは、理学療法士・作業療法士が自宅に伺って行うリハビリのことです。病院の訓練室で筋力トレーニングなど機能訓練のみを行うものではなく、私たち訪問リハビリテーション事業所のスタッフが、「その方の暮らし方に合わせ」より良く生活できるよう「支援」を行います。

利用者様の「生活の場」や「日々の暮らしの場」を最大限に生かせるようサポートします。そのために、リハビリ開始前には利用者様の「興味・関心チェックシート」、「身体状況の評価」を確認したのちに、利用者様やご家族からの「こんなことが楽しくできるようにしたい」、「こんな生活がしたい！」など具体的な希望に沿って、リハビリ訓練を行います。

下の写真のお二人は、リハビリ前はベッド周囲の生活で移動は車椅子が主体でした。左側の方は「もう一度クリーニング師として職場に立ってみたい」という希望がありましたので職場でアイロ

ンをかけるまでのリハビリ訓練では「立つこと、バランスよく職場までの数十メートルを歩くこと、立ってアイロンをかけること。」を目標に訓練計画を立て実施しました。右側の写真の方は、「外を歩きたい」という希望があり、外で歩けるまでの計画を具体的に利用者、家族、スタッフが相談しながら行いました。現在は外の景色を楽しみながら200mも歩けるようになり大変喜ばれています。

訪問リハビリテーションは、利用者様の状態や希望、自宅など環境に応じて、私たちが具体的な計画を立てて取り組みます。個性が高く、ひとりひとり異なる病院や施設では出来ない利用者様の「夢」を叶えることを目標としています。

この度の開設にあたっては、福島県内で既に活動を行っている施設を訪ねて様々なアドバイスをいただきました。できたてほやほやの「訪問リハビリテーション」ですが、多くの皆様のご利用をお待ちしています

リハビリテーション科 主任 赤岡 智行



もう一度
「クリーニング師」として
仕事に復帰したい！
その希望が叶いました。



季節毎の風景を
自分の足で歩きながら
楽しめるように
なりました。

第2回 秋の感謝祭を開催しました

秋も深まり肌寒さを感じる季節となりました。抜けるような青空と心地よい秋晴れの中、第2回「秋の感謝祭」を開催することができました。今年は「ご利用者・ご家族・職員の親睦を深めること」をテーマに準備を進め、会場には利用者の皆様が製作した作品も飾られました。秋らしさを感じる提灯や、季節ごとに作成した貼り絵なども展示され、日頃の活動を披露しました。

また、今年度から二本松病院スタッフの協力のもと、血糖・血流測定やリハビリ体験、災害時非常食コーナー等様々なブースを設け、楽しんでいただけのようにしました。血流測定では、実年齢より高い数値が出た職員や、実年齢より若く出た利用者の方がいたり、お互いに一喜一憂する姿も見られました。

非常食コーナーでは、宇宙食にも使われている雑炊やパン、シチューが用意されました。私も興味津々で試食すると「おやっ、おいしい。私がいつも

作っているシチューよりおいしい。」と思った程度です。試食されていた皆様の評判も上々でメーカー名や値段などを聞いていかれるご家族もいらっしゃいました。

余興の方々も会場を大いに盛り上げてくれました。小学生の日舞を見て涙ぐむ方、歌と一緒に口ずさみながら拍手する方、ハードロックな曲にノリノリで手を振っている方など利用者の皆様の素敵な笑顔を見ることができました。

今回、この「秋の感謝祭」を準備するにあたり、多くの方々の協力をいただき開催できたことを感謝します。今後もご利用者、ご家族、地域の方にとって身近な存在として利用していただけるよう、職員一同頑張っていきたいと思っております。

附属老人介護施設 介護主任 菅野 実紀



すばらしい踊りだねえ...見惚れちゃうよ~



みなさんいっしょに手拍子おねがいします♪

MRI更新のお知らせ

第2報

MRIでは強力な磁場を作り出すために液体ヘリウムを使用しております。古いMRIの撤去には、この液体ヘリウムを急速に気化させ外気に放出しますが、そのことをクエンチといいます。その際、大量の白煙が発生し、火事に間違われることがあるため、事前に消防署や近隣住民の方にお知らせしました。この作業は、無事10月23日の夕方に終了し、装置搬出を同25日に行いました。

新しい装置は12月5日頃に搬入し、その後、組立や

調整を行い、12月末からテスト運用を開始する予定です。

診療放射線科 中村 好



装置撤去の様子



クエンチの様子

屋内消火栓操法大会に参加して

平成27年10月15日(木)二本松市城山総合体育館北側駐車場で行われた第29回安達地方屋内消火栓操法大会に参加しました。

屋内消火栓操法大会とは、屋内消火栓使用方法の習熟、火災予防意識の高揚、火災発生時に迅速かつ的確な初期消火活動が行われるよう、屋内消火栓等の基本的な操作技術の習得を目的としており、本大会では、初期消火及び有効放水までの基本的な屋内消火栓の取扱い及び動作を競うものです。屋内消火栓に触れたことのない人でも、消防士の方をはじめ、大会経験のある職員等の指導の下、短期間で消火栓の取扱い方をマスターすることができます。

当院の参加は、総務から本間 一、放射線から宮崎弘紀、看護師から橋本花奈の3名1組で、大会の為に消防本部へ行き消防士の指導を受け練習してきました。その後は仕事を終えてから3人揃って数回自主練習を行いました。大会当日は、市内の事業所13団体も参加し応援を受けながらの大

会でした。惜しくも入賞はできませんでしたが、初参加の中限られた準備期間ではありましたが、大きなミスもなく、無事本番を終える事ができました。普段はなかなか触れる機会のない消火栓ですが、このような大会の参加を通し、防災消火活動を身近に感じられた事は大きな意味があったと思いました。

大会を通して得たものを日頃からの訓練はもちろん職員の意識の向上及びまた有事の際の対応に役立てたいと思っております。

総務 本間 一



放水開始!!

火元はどこだ!

医療機関対抗親善ソフトボール大会に参加して

10月4日に東北地区医療機関対抗ソフトボールの大会が行われました。全15施設参加のもと、白熱した試合が繰り広げられました。当院は7部署13名の精鋭で参加してきました。結果は堂々の3位入賞でした。20代~40代と幅広い年齢層の中、若手とベテランが融合し、一致団結することが出来た結果だと感じています。天候にも恵まれ4試合を行う中で、年齢を越え、部署を越え、施設を越えて交流できたことはとても貴重な経験になりました。来年は優勝できるよう、更にチームワークに磨きをかけていきたいと思います。監督・主将をはじめ全部員の皆様、来年もまたがんばりましょう!



【結果報告】

1回戦	済生会福島病院に3-1で勝利
2回戦	あづま脳神経外科病院に6-0で勝利
準決勝	柘記念病院に2-3で惜敗
3位決定戦	しのぶ病院(親善試合)

診療放射線科 三浦 勉

輝く未来のドクター

福島県立医科大学医学部3年生が「地域実習Ⅱ」で、平成27年9月28日～平成27年10月1日の4日間実習されました。



地域実習Ⅱでは、医学部での学習がある程度進んだ段階で、地域の医療機関を受療する患者さんや家族、またそこで働く多職種にわたる医療従事者に、じかに接することで、自分が目指す医師像を描き、医学生としての自覚をさらに高め、幅広い学習への動機付けの機会とすることを目的とし、病院外来・訪問看護ステーション・附属老健施

設・健康管理センター・手術室・透析室・病棟・内視鏡室・NSTラウンド等見学実習をされました。実習生からは、患者さんと職員がどのように関わっているか、診療の現場で直接見聞きする機会を得て、「病院をはじめ様々な部署で研修を受けることができ大変有意義でした。」と感想をいただきました。

当院の特徴とする、病院、附属老健、訪問看護、健診センターで予防から治療、看取りまでと一貫した関わりができることや各部署が機能し多職種との連携を持ち、地域に関わりを持つことが大切であることなどを、これから医師としての活動に活かしていただけることを期待しております。



臨床指導者 本多 順子

栄養管理室からのお知らせ!

今年も新米の季節がやってきました、11月初めに新米に切り替わった食事のお膳に、お知らせカードを入れて提供いたしました。新米は、地元(本宮市・大玉村など)中通りの県北産、「コシヒカリ」を使用しています。今年の新米も、味・つや・香り・粘りと、申し分ない美味しさです。

栄養管理室では、新米の美味しさに負けないよう、安心・安全な食事をこれからも提供してまいります。



編集後記

♪秋の夕日に 照る山もみじ〜♪唱歌「もみじ」を口ずさむ頃、山々の紅葉がとてもきれいに色づき大自然の芸術を満喫できます。先日「吾妻スカイライン」の展望スポットである不動沢橋に架かる「つばくろ谷」へ出かけてきました。残念ながら紅葉の時期が過ぎておりましたが、遠くに見える福島市街地や橋上からのぞきこむ光景は圧巻です。来年こそは紅葉時期を逃さずにまた行きたいなぁ!と思いながら、その後裏磐梯まで足を運びました。皆さんも是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか?

Y・M記